

佐野短期大学シラバス2013

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
社会保障Ⅱ Social Security Ⅱ		1年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	講義	選択 (社会福祉士国家試験受験資格取得必修、ファイナンシャルプランナー、上級情報処理士資格必修)		
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
社会保障Ⅰ、社会福祉士受験資格指定科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
社会福祉士受験資格指定科目				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス	
中島 佳子	栄養棟3階	月～木の授業以外の時間	授業中に指示します	
授業の概要				
「社会保障Ⅱ」では、Ⅰで学んだ基本的な仕組みを踏まえて、労働保険制度、介護保険制度、生活保護制度等を学習する。Ⅰで学んだ制度との違いを確認しながら学習する。そして最後に社会保障制度の現状や課題について考える。				
授業の到達目標				
①社会保障の基礎知識を踏まえて、Ⅰで学んだ制度とⅡで学ぶ対象が限られた社会保障制度の違いや特性を理解できるようにする。 ②新しい社会保障制度が必要となる社会背景を理解できるようにする。 ③労働保険制度の目的、種類、仕組み、給付内容を理解し、身につけることができるようにする。 ④社会保障制度の現状や課題について考えることができるようにする。				
授業の方法				
テキストと視聴覚教材、関連資料を使用した講義方式とする。毎回書き込み式の資料を配付するので、ファイリングなど工夫し、復習に利用すること。				
学習の成果				
①さまざまな社会保障制度の特性や活用について理解することができる。 ②変わりゆく社会と新しい社会保障制度成立の関係を理解することができる。 ③労働保険制度を理解し、身につけ就職活動や社会人となったときの基本的な知識として活用することができる。 ④新聞やニュースの情報を得て、自ら社会保障制度の課題について考え、意見を述べるることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス（授業の目標と進め方、成績評価についての説明、諸注意等）、社会保障と私たち			
第2回目	労働保険制度：労働保険制度の沿革			
第3回目	労働保険制度：労働保険制度の概要と仕組み			
第4回目	労働保険制度：雇用保険の目的、対象			
第5回目	労働保険制度：雇用保険の対象、給付内容			
第6回目	労働保険制度：労働災害補償保険①			

第7回目	労働保険制度：労働災害補償保険②		
第8回目	労働保険制度：労働災害補償保険③		
第9回目	介護保険制度：介護保険制度創設の経緯		
第10回目	介護保険制度：介護保険制度の概要		
第11回目	介護保険制度：介護保険制度の給付内容		
第12回目	介護保険制度：介護保険制度の現状と課題		
第13回目	社会福祉制度		
第14回目	社会保障の財源、構造、直面する課題		
第15回目	まとめ		
成績評価の方法と基準			
	評価の領域	割合	評価の基準
	授業参加態度	20%	積極的に授業へ参加している。板書、発言をきちんと行う。授業理解を深めている。
	レポート		
	調査報告書		
	小テスト		
	中間・学期末試験	80%	○×形式、選択方式、記述式を用います。
	発表内容（態度含む）		
	その他		
教科書と参考図書			
教科書：「はじめての社会保障～福祉を学ぶ人へ / 椋野美智子・田中耕太郎著」有斐閣 参考資料：適宜配付する			
履修上の心得・ルール			
私語、携帯電話の使用を禁止します。教科書は必ず購入すること。			